

## 変異原性が認められた届出物質

	名称公表 通し番号	名称公表年月日 名称公表告示番号	名称	
1	26401	平成29年12月27日 厚生 労働省告示第364号	1 <i>H</i> -インデン-1-イル(メチル)(フェニル)(2, 3, 4, 5-テトラメチルシクロペンタ-2, 4-ジエン-1-イル)シラン	
2	26412		{2, 2'-[エチレンビス(アザン-1-イル-1-イリデン- $\kappa$ <i>N</i> -メタン-1-イル-1-イリデン)]ビス(フェノキシド- $\kappa$ <i>O</i> )}鉄と $\mu$ -オキシド-ビス({2, 2'-[エチレンビス(アザン-1-イル-1-イリデン- $\kappa$ <i>N</i> -メタン-1-イル-1-イリデン)]ビス(フェノキシド- $\kappa$ <i>O</i> )}鉄)の混合物	
3	26426		3-クロロ-1, 1-ジフルオロアセトンの水溶液	
4	26482		3, 3, 5-トリクロロピリジン-2, 4(1 <i>H</i> , 3 <i>H</i> )-ジオン	
5	26507		6-ビニルナフタレン-2-オール	
6	26591	平成30年3月27日 厚生 労働省告示第135号	(4-イソプロピルフェニル)(4-トリル)ヨードニウム=トリフルオロ[トリス(ペンタフルオロエチル)]- $\lambda$ <sup>5</sup> -ホスファמיד	
7	26638		4-クロロイソキノリン-3-アミン	
8	26657		(1 <i>R</i> )-8-クロロ-1-メチル-2, 3, 4, 5-テトラヒドロ-1 <i>H</i> -3-ベンゾアゼピン-3-イウム=クロリド-水(2/1)	
9	26659		2-(クロロメチル)-3-ヨードトルエン	
10	26674		4-シクロプロピルイソキノリン-3-アミン	
11	26691		(2 <i>S</i> )-1-[2, 2-ジフルオロ-2-(1-ヒドロキシ-3, 3, 5, 5-テトラメチルシクロヘキシル)アセチル]ピロリジン-2-カルボアルデヒド	
12	26698		4-(ジブロモメチル)-3-メキシベンズニトリル	
13	26702		<i>N</i> -[4-(ジベンゾ[ <i>b</i> , <i>d</i> ]フラン-4-イル)フェニル]ピフェニル-4-アミン	
14	26745		4-(2-ヒドロキシエチル)-2-ニトロベンゼンジアゾニウム=クロリドを主成分とする、亜硝酸ナトリウムと2-(4-アミノ-3-ニトロフェニル)エタノールと塩化水素の反応生成物	
15	26785		3-(プロモメチル)ブタ-3-エン-1-イル=プロピオナート	
16	26995		平成30年6月27日 厚生 労働省告示第250号	(2-フルオロ-4-ニトロフェニル)アセトニトリル
17	26996			{(1 <i>R</i> , 2 <i>S</i> )-2-(3-フルオロフェニル)-2-[(トシルオキシ)メチル]シクロプロピル}メチル=アセタート
18	27009			ペンタ-2-イン-1-オールの臭素化反応生成物の1-プロモペンタ-2-イン精製時の蒸留残渣
19	27089		平成30年9月27日 厚生 労働省告示第338号	オキシラン-2-イルメチル=ジフェニルホスフィナート
20	27100			1-クロロ-2-(クロロメチル)-4-ニトロベンゼン
21	27101	2-クロロ-1-(クロロメチル)-3-ニトロベンゼン		
22	27112	2, 5-ジオキソピロリジン-1-イル=9 <i>H</i> -フルオレン-9-イルメチル=カルボナート		

	名称公表 通し番号	名称公表年月日 名称公表告示番号	名称
23	27126		ジフェニルホスフィノイル=クロリド
24	27157		<i>N, N, N', N'</i> -テトラキス(オキシラン-2-イルメチル)-3, 3'-スルホニルジアニリンを主成分とする、2-(クロロメチル)オキシランと3, 3'-スルホニルジアニリンと3, 4'-スルホニルジアニリンの縮合反応生成物
25	27174		3-[3-(トリフルオロメチル)フェニル]プロピル=メタンスルホナート
26	27233		6-ブロモ-1, 4-ジオキサスピロ[4. 4]ノナン
27	27261		メチル=ヒドラジンカルボジチオアート
28	27262		メチル=6-(プロパ-2-イン-1-イルオキシ)-2-ナフトアート